

報道関係各位

2018年4月12日  
株式会社クラフター  
株式会社博報堂

**短編映画『Duality』**  
(邦題「どちらを選んだのかはわからないが、どちらかを選んだことははっきりしている」)  
第71回カンヌ国際映画祭短編コンペティション部門に正式ノミネート

株式会社クラフター(東京都港区、代表取締役社長:古田彰一)、株式会社博報堂(東京都港区、代表取締役社長:水島正幸)ならびに、東宝株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:島谷能成)、株式会社ギークピクチャーズ(東京都渋谷区、代表取締役社長:小佐野保)が共同出資した映画「Duality」(邦題「どちらを選んだのかはわからないが、どちらかを選んだことははっきりしている」)が、第71回カンヌ国際映画祭短編コンペティション部門へノミネートされましたのでお知らせいたします(総応募本数3943本より8本が選出。日本作品は本作のみ)。

本映画は、映像作家、教育者として芸術選奨、紫綬褒章など多くの賞を受賞してきた佐藤雅彦氏が、映画プロデューサー・小説家として数々の作品を送り出してきた川村元気氏と、東京藝術大学佐藤研卒業生による映画製作チームc-project(関友太郎・豊田真之・平瀬謙太郎)と共同で監督した短編映画です。

佐藤氏とc-projectメンバーは、2014年に初めてカンヌ映画祭に応募した短編作品『八芳園』でカンヌ映画祭短編コンペティション部門にノミネートされておりましたが、今回、川村氏とタッグを組み、受賞を目指します。

なお、クラフターより製作として古田彰一、プロデューサーとして石井朋彦、博報堂からは製作として北風勝が参画しております。

《映画情報》

映画タイトル「Duality」

(邦題「どちらを選んだのかはわからないが、どちらかを選んだことははっきりしている」)

放映時間: 14分

脚本・監督: 佐藤雅彦/川村元気/c-project

出演: 黒木華・吉沢太陽・柳楽優弥

製作: クラフター/東宝/博報堂/ギークピクチャーズ

《第71回カンヌ国際映画祭》

期間: 2018年5月8日～19日

お問い合わせ: クラフター 石井・黒木 03-6277-7727 e-mail: info2@craftar.co.jp  
博報堂広報室 江渡 03-6441-6161